

トイレはトイレットペーパー以外は流さないで！

洋式便器の「封水切れ」と原因

「トイレから悪臭がする」とお住まいの方から相談がありました。現象を確認したところ、洋式便器内の水位が異常に低下し、汚水排水管内部の臭いが室内側に入ってくる「封水切れ」を起こしていました。ファイバースコープで汚水排水管内を確認すると上部階の住居の図1の部分に排泄物などが堆積し、汚水排水管の有効断面積が写真1のように1/3程度に狭められていました。

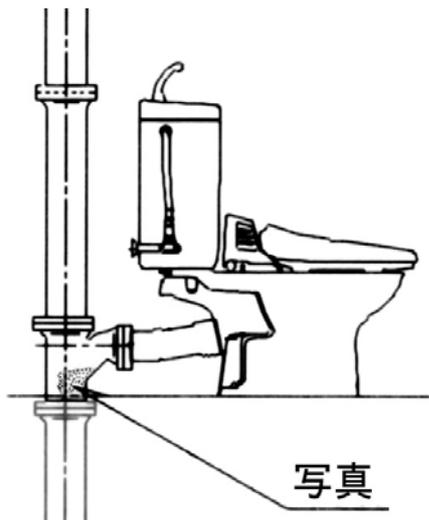


図1 汚水排水管の排泄物の溜まった位置

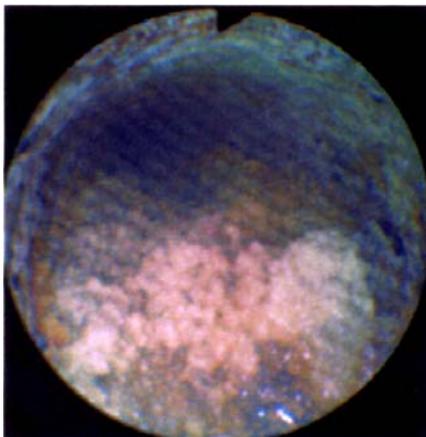


写真1 汚水管内の排泄物が堆積した状況

これより、汚水排水管の断面積の狭くなった住居でトイレを使用して洗浄水を流した場合、排水管内の気圧が低下し、サイフォン現象で直下の住居の洋式トイレの封水を排水管側に引き込んで「封水切れ」が発生していると判断されました。

トイレ使用に関するお願い

ご記憶のある方も多いと思いますが、当マンションでは平成 15 年に汚水排水管の洗浄を行なっています。それから5年も経ていないのに、今回の事象が発生したのは使用上で何か問題があると考えられます。

トイレの排水管が詰まる原因として次のものが考えられます。

【トイレの排水管を詰まらせる原因】

- 1) トイレットペーパー以外の詰まる原因となるものを流す。
- 2) トイレの洗浄水が不足し、排水管内の排泄物を流しきれない。

1) トイレットペーパー以外は流さない



トイレットペーパーは水に漬けると繊維がほぐれるようにできています。(写真2)



写真2 水で溶けたトイレットペーパー

■ テッシュペーパーは流さない

しかし、ティッシュペーパーはトイレットペーパーのように水でほぐれることはなく、排水管に付着して汚れが堆積していく原因ともなります。図1に示すように横引管で一旦、付着すると流れ落ちにくくなります。特に後述の洗浄水の量を絞っている場合は顕著となります。

ティッシュペーパーはトイレに流さないでください。もし、何か、汚物をくるんでトイレに流す場合は必ず、トイレットペーパーでくるむようにしてください。

■ トイレの芯などを流さない

トイレの芯も水で溶けず、汚水排水管を詰まらせる原因となります。最近、当マンションでもこれがトラブルの原因となりました。また、女性用生理用品も排水管を詰まらせる原因となります。

このようなものを流さないでください。

■ 猫砂は流さない

近年、トイレに流せる『猫砂』として販売されているものがあります。紙系のものはトイレットペーパーのように溶けることはなく、配管の断面積を減少させる原因となるものがあることが、報告されています。

「トイレに流せる」と書かれていても、「燃えるゴミ」(紙系のものは「燃えるゴミ」として出せることが表記)として処理してください。そして絶対にトイレに流さないでください。

■ 節水で洗浄タンクにビン等を入れない

洗浄水の節水のために便器の洗浄タンク内にビンなどを入れているお住まいもあると思います。

水洗用便器は、大便の状態を模擬した様々なテスト材料を使って洗浄試験を行ない、これに基づいて洗浄水量を設定しています。このため、洗浄タンク内にビンなどを入れて節水対策とすると、必要な洗浄水量が得られず、汚水管の中に流しきれなかった排泄物が付着することになります。

節水用に洗浄水タンクにビンなどを入れている場合、それを出して所定の洗浄水が流れるようにしてください。

トイレに伴うトラブルは、マンションの縦系列の同じ部屋番号の方に大きな迷惑をかけることにもなります。また、便器は陶器製で丈夫そうに見えても脆いものです。トラブルがあった場合は管理事務室に連絡して専門家に処置を依頼するようにしてください。

皆さんが気持ちよく過ごせるように上記の事項にご協力頂けますようお願いいたします。

